

平成 30 年度 維持管理セミナー

「道路トンネル編」

CPDS 8 ユニット

形態コード 103^②上限のあるコードです●受講料（テキスト代込）

会員／ 無料

（学習履歴登録手数料は別途）

講習時間

13:20～17:00



使用テキスト:「社会資本維持管理基礎講座Ⅳ 道路トンネル編」

《講師》石村 利明（元）国立研究開発法人 土木研究所 総括主任研究員

一般社団法人日本建設機械施工協会 次長

午後からの
半日講習

《内容》

現在、国内の道路トンネルは約 1 万箇所、4 千 km を超える総延長に達し、年々増加を続けています。昨今、社会資本ストックに対する適切な維持管理が求められている背景のもと、平成 26 年 6 月に国土交通省から道路トンネル定期点検要領が発出されました。今後、財源が制約される中で効率的に維持管理を実施していくためには、適切な点検、診断、措置、記録といったメンテナンスサイクルの確立が求められています。

本セミナーでは、トンネルに関する基本的な知識、維持管理を理解するうえで必要となる設計および施工の考え方、近年の点検制度の概要、実際のトンネルの変状等の実態、点検の留意点および診断の考え方等を主に解説するとともに、変状等の調査手法や対策手法に関しても紹介します。

○学習履歴（ユニット）についての注意事項

本講座は 1 時間に 2 ユニットがつく「形態コード 103」の講座で、4 時間の受講で 8 ユニット取得できます。

同様に 1 時間に 2 ユニットがつく「形態コード 106」があります。

これら 1 時間に 2 ユニットがつく 103 と 106 の合計年間上限は 12 ユニットです。

そのため、学習履歴証明書を発行する際、12 ユニットの超えた分については

1 時間 1 ユニットの計算に調整されて記載されます。

例）監理技術者講習（5 年毎の更新）を受講した場合

→ 監理技術者講習 106 コードで 12 ユニット
本講習 103 コードで 8 ユニット

合計 20 ユニットだが
**学習履歴証明書では
16 ユニットとなる**

開催日 9 月 5 日（水）

時 間 13:20～17:00

会 場 福島県建設センター 2F

福島市五月町 4 番 2 5 号

時間割

13:20～13:30 ガイダンス

13:30～14:30 講義Ⅰ

14:30～14:40 休憩

14:40～15:40 講義Ⅱ

15:40～15:50 休憩

15:50～16:50 講義Ⅲ

16:50～17:00 アンケート記入